



大野やすし市政報告

〒343-0816 越谷市弥生町 5-35 電話 048-940-7163
携帯 080-3300-8100 アドレス y.ohno2015@silk.ocn.ne.jp



越谷第一主義！

新しく住む人も古くから住む人もともに
ふるさとと呼べる「越谷」づくりを目指して！

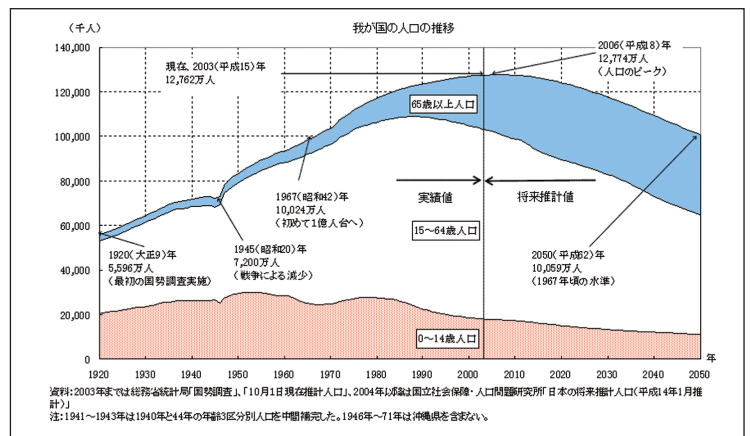


- ◆越谷は、現在人口 33 万人、平成 27 年 4 月から中核市に移行します。人口減少社会の中、東京圏の都市間競争で勝ち残るため、今後、総合的な都市戦略のビジョンを創りあげていく必要があります。
- ◆私は、東京都を退職し、4 年間、市議会議員として、地道に活動に取り組み、徐々に成果も出てきましたが、未だ道半ばです。引き続き、地元越谷のために活動してまいります。
- ◆今回の市政報告ではこれまでの市議会での質問のうち、反響の高かった平成 26 年 9 月定例会の質問と 4 年間の主な取組と成果を報告させていただきます。

「人口減少社会における越谷市の今後の取組について」

日本は 2008 年から人口が減少し始め、人口減少社会に突入しました。このままでは 2048 年には 1 億人を割ると推計され、政府は 2060 年時点で 1 億人を維持するという目標を立てました。その目標の達成には、今の 10 代が出産適齢期になった時に安心して子ども 3 人以上産み育てられる環境づくりが必須です。しかし、国も自治体も、まだまだ取組は不十分です。

越谷市では、**9 年後の 2023 年（平成 35 年）**までは人口増が続くと推計されていますが、私は、東京圏の都市間競争に勝ち残っていくためには、現在策定中の総合振興計画後期計画（期間：平成 28～32 年度）のなかで、積極的に人口減少対策に取り組むべきと考えています。人口減少対策のうちでも、特に**保育所整備など子育て施策と共働き時代における雇用就業環境の整備が重要**であり、



①子ども・子育て支援事業計画の検討状況

②越谷市における業務商業機能及び雇用就業環境の整備について質問しました。

①については、来年度に向け、**保育園空白地域の北越谷駅高架下など 4 か所**で整備中であり、**定員 350 人増の予定**とのことでした。

②については、首都圏の優位性を活かして、県とも連携し、企業誘致も含め、**商業・業務地の形成や流通・工業系土地利用の推進に取り組んでいく**とのことでした。人口減少の観点から、越谷市政に注目し、引き続き対策に取り組んでいきます。



★引き続き、新しく越谷に住む人も古くから越谷に住む人も、ともにふるさとと呼べる「越谷」づくりを目指します。

★人口減少社会における越谷の未来を活力満ちたものにするため、地元で働く人と東京で働く人との一層の連携・協働による地域の活性化を進めます。

★そのため、越谷を愛する仲間が大同団結して、市政を変えていく必要があります。

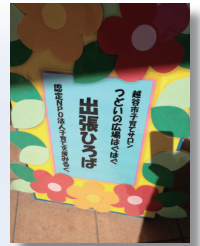
★これからも越谷の利益を、第一に考え、行動する「越谷第一主義！」で市政に取り組みます。

4年間の主な取組と成果

～経験を踏まえた政策力と地道な取組で
着実に「越谷」を活性化します！～

1 子ども・教育施策の推進

- 自治会館を利用した初の子育てサロン出張所の実現（宮本町2丁目）
- いじめ対策防止対策委員会条例制定など、総合的ないじめ対策の実現
- 宮本小学校西側水路蓋かけ歩道の実現



子育てサロンはぐはぐ出張ひろば

2 まちづくり・経済産業施策の展開

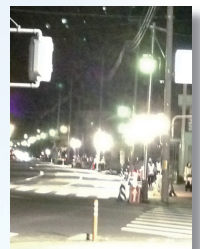
- 越谷駅ファイン駐輪場の再整理など駐輪対策
- 中心市街地活性化基本計画の策定及び事業予算の確保
- 越ヶ谷ぐるぐるグルメや北越谷まちバルなど商店街、飲食店活性化事業への支援、協力
- 越谷ブランドの育成及び物産展示場の活性化
- 赤山街道、神明下花田線の路面補修など越谷駅西口エリアの道路、水道など都市施設のリニューアル

3 危機管理施策の強化

- 自主防災組織、帰宅困難者対策、竜巻等突風対策、大規模水害対策などを盛り込んだ地域防災計画の改定
- BCP（災害時における市の事業継続計画）の策定
- 敬老会におけるポスター掲示など「振り込め詐欺」対策の普及啓発
- 元荒川堤防改修工事
- 出羽掘り堤防嵩上げ工事



堤防工事



路面補修工事

4 観光を通じた伝統・文化の活性化

- 旧日光街道越ヶ谷宿を考える会に当初から参加し「宿場まつり」などのイベントを後押し
- 「シラコバト」の繁殖の成功
- 田んぼアートによる田植え体験の参加・継続
- まちかどに音楽をプロジェクト！サポーターズクラブの立ち上げ協力



蔵の曳家

5 行財政改革の徹底

- 消防・人事委員会などの5市1町連携の提案
- 現市政3百数十名職員増に対する質問 等々



主な地域活動

越ヶ谷高校同窓会元副会長（平成15年～23年2月）
久伊豆神社氏子世話人
旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会会員
越谷市綱引連盟顧問
越ヶ谷地区青少年指導員
元荒川芝桜草刈りボランティア
越ヶ谷小学校学校応援団活動
越谷市郷土研究会会員
まちかどに音楽をプロジェクト！
サポーターズクラブ会員
南越谷阿波踊り「帆波衣連」連員
広報こしがやを読む会会員

詳しくは下記
をご覧ください。



ホームページ
y-ohno.jp



大野やすし
Facebook

《大野やすしのプロフィール》

経歴

昭和38年8月 越谷市宮本町生まれ 51歳
昭和45年3月 越谷くるみ幼稚園卒園
昭和45年4月～昭和57年3月
越ヶ谷小学校、中央中学校、越ヶ谷高校卒業
昭和62年3月 明治大学政経学部政治学科卒業

昭和62年4月 東京都庁入都
（建設、計画、分権、行革、防災等）
平成23年3月 東京都退職
平成23年4月 越谷市議会議員初当選